

車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

冠水車両のエアバッグ類は 取外回収してください！！

台風や豪雨等によって冠水した車両を車上作動処理した際、インフレーター等が破裂したり、通電後しばらく経ってから作動する等、異常展開する事が報告されています。

作業者の安全確保や設備の損傷防止の観点から、以下に該当する車両は**必ず取外回収をしてください。**



- ✓ 車室内に泥や砂等が残存していて明らかに冠水が認められる車両
- ✓ 車内外が洗浄等をされ、冠水の痕跡が不明な車両

なお、取外したエアバッグ類に泥、砂や水等が付着している場合には必ず拭き取った上で回収袋・ケースに収納してください。



※冠水していないことが明確な車両は、従来の安全対策を講じた上で車上作動処理を行ってください。
なお、エアバッグ類が作動しなかった場合には、通電後しばらく経ってから作動する可能性がありますので、車両にはすぐに近づかず、数分間様子を見た上で結線状況を確認してください。
※冠水した電気式エアバッグ類は、通電しなければ作動することはありませんのでご安心ください。

〔車上作動処理実施時の安全対策の一例〕 (通電時の注意)

①ドア閉め、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止

②通電時の距離(5m以上)を確保するとともに、遮蔽物を設置
作業者は、遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。

③通電時のヘルメット着用

④通電時の周囲への声かけ
車台の周囲に人がいないことを確認してください。



万が一、事故等が発生した場合には、現場を保存(写真等による保存でも可)の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

自動車再資源化協力機構

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org